

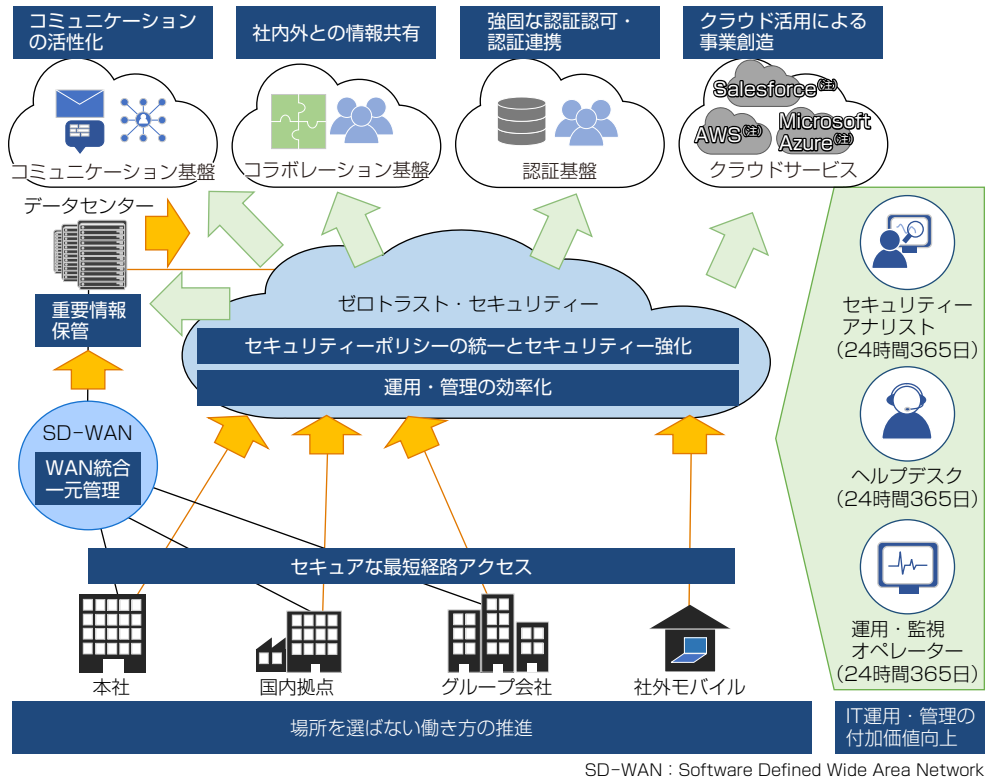
設計から運用までワンストップ体制で顧客を支援するSASEサービス



SASE Services with MIND Cyber Fusion Center

近年のテレワークやスマートデバイスの普及、クラウドサービスの普及で、セキュリティの脅威から守るべき利用者やリソースの社外環境への分散化が進んでおり、境界線の内外を判定基準とする従来の考え方は機能しにくくなっている。三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社(MIND)では、このような状況に対応したクラウドベースのセキュリティーサービスであるSASE(Secure Access Service Edge)サービスを、移行計画の設計から実装・運用までワンストップで提供する。このサービスでは、①クラウド経由のリモート接続及びWAN(Wide Area Network)接続、②各通信利用者の認証と認識、③利用者を判定基準とした通信許可判断、④通信内容の検査・保護の四つで、統合管理されたネットワークアクセスと柔軟なセキュリティーを同時に実現する。高い専門知識と経験が求められる新しいサービス導入に際して、MINDが設計から実装まで総合的にコンサルティングする。高度化する運用も、オペレーターによる稼働監視や定常運用、SOC(Security Operation Center)機能を持

つCFC(Cyber Fusion Center)のセキュリティーアナリストによるセキュリティー監視といったMINDの一元的な運用体制で強力に支援する。このサービスで、顧客の様々な場所・環境からの利用者に、ゼロトラスト対応のセキュリティーを実現し、様々なセキュリティーの脅威から保護された安全な業務環境を顧客へ提供する。



SASEサービスとそれを支えるMINDワンストップ体制

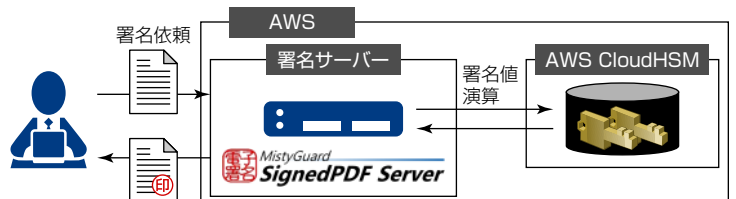
<取り扱い：三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 TEL：03-6771-6035>

SignedPDF：強固な鍵管理でクラウド環境下の利用を実現した電子署名ソリューション

SignedPDF: Digital Signature Library Use Secure Key Management in Cloud Platform

近年ではクラウド環境でのシステム構築が広く普及しており、電子署名を利用する業務システムもクラウド上で構築するニーズが増加している。電子署名ソリューション“SignedPDF”では、個人や組織に紐(ひも)づく署名用秘密鍵を暗号化されたファイルで保護していたが、クラウド環境で利用する際にはオンプレミス環境よりも高い安全性を顧客から求められる。三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社(MDIS)ではその要求に対応するためクラウド上で利用できる耐タンパー装置であるAWS CloudHSMに対応した。これによって秘密鍵は耐タンパー装置に保管され、高い機

密性を確保したまま、電子署名を行うことが可能になった。今後、電子処方箋に対応したXML(Extensible Markup Language)署名製品のリリースなど市場や顧客のニーズに対応した製品を順次リリースしていく。



SignedPDFの構成イメージ

<取り扱い：三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 TEL：0467-41-3652>

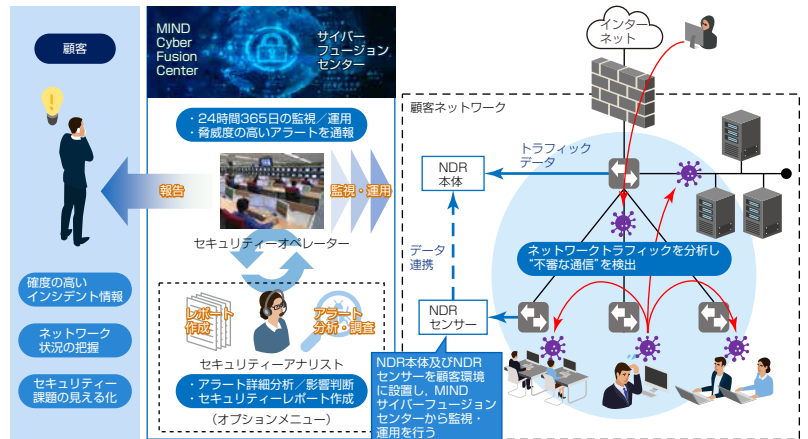
マネージドNDRサービス

Managed NDR Service

サイバー攻撃の手口は年々高度化・巧妙化が進んで、侵入や感染を完全に防ぐことは難しいため、ゼロトラストの考え方に基づいた脅威への対策が必要になっている。

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社(MIND)は、この対策の一つとして“マネージドNDRサービス”をリリースした。このサービスはネットワーク内部の通信を可視化し、AI技術を活用して異常な振る舞いを監視することでマルウェアの侵入・感染を早期に検知する。ゼロトラスト対策として、出入口対策、EDR(Endpoint Detection and Response)での端末侵入検知、NDR(Network Detection and Response)でのネットワークの侵入検知で多層防御を行うことによって、顧客の被害拡大を未

然に防いで、セキュリティーの維持・向上を実現する。



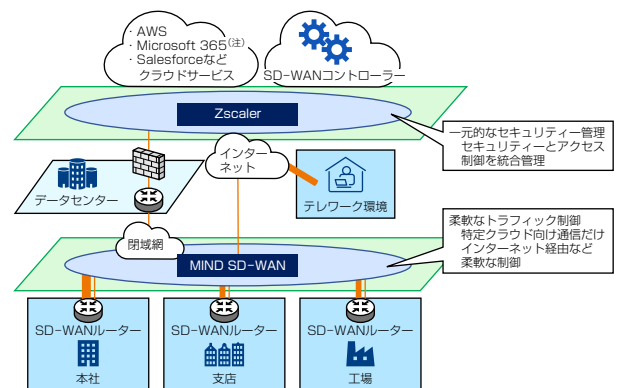
マネージドNDRサービス概要図

<取り扱い：三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 TEL：03-6771-6029>

MIND SD-WAN×SASE製品で実現するゼロトラストネットワーク

Zero Trust Network with MIND SD-WAN and SASE Products

近年、企業でのクラウドサービス利用拡大や、テレワークと出社を併用するハイブリッド型勤務形態の定着によって、従来の境界型セキュリティーでは安全性担保が困難になっている。その解決策として、三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社(MIND)ではMIND SD-WAN(Software Defined Wide Area Network)サービスとSASE(Secure Access Service Edge)製品のZscaler(注)を連携させたゼロトラストネットワークを、社内検証を経て新サービスとして提供を開始した。このサービスは一元的なセキュリティー管理と柔軟なトラフィック制御によって、安全かつ快適にクラウド環境へ接続するネットワーク環境を提供する。MINDでは今後もメニューを拡充していく。



ゼロトラストネットワーク概要

<取り扱い：三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 TEL：03-6771-5678>

ランサムウェア対策バックアップサービス

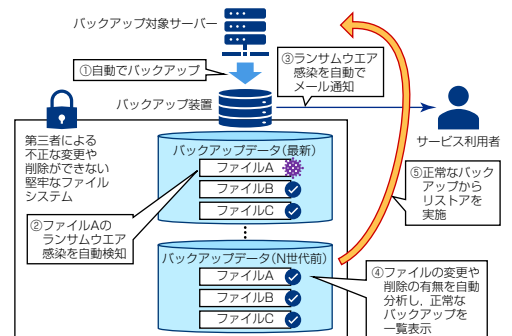
Data Backup Service for Recovering from Ransomware Attacks

ランサムウェア攻撃の手口は高度化し、従来のバックアップでは、バックアップデータ自体が暗号化又は削除され、データ復旧ができなくなる事例も出てきている。

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社(MIND)は、この対策の一つとして、“ランサムウェア対策バックアップサービス”の提供を開始した。このサービスでは、第三者による不正な変更や削除ができない、堅牢(けんろう)なファイルシステムを採用することで、バックアップデータを保護する。

また、ランサムウェア感染の検知及び影響範囲を特定

する機能を持っており、感染時の初動対応からデータ復旧の迅速化を支援する。



バックアップサービスのイメージ

<取り扱い：三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 TEL：03-6771-4845>